

今月の表紙

鳥取に惹かれ、ふるさとに選んだ



今月の表紙は、県外から鳥取市に移住し、生活を営んでいる人たちのご協力のもと制作しました。

鹿野町でパン屋を営む岩佐正敏さん(写真右上)は、城下町の風情が気に入り、平成23年1月に移住。近所の人と助け合ったり、地域の行事に参加したりする中で、たくさんの人たちとふれあいました。今では、常連客の好みの味もしっかり把握しています。

青谷町でカフェを経営する島内武文さん(写真右下)は、サーフィンが趣味。一歩外に出れば海が広がるこのロケーションが、移住の決め手でした。「地域の人の顔が見える。地域の人たちから見守られている安心感がある」と今の暮らしを語ります。

用瀬町に移住した福山裕正さん(写真左上)は、遊休農地を活用した事業「フクシンプロジェクト」を展開しています。複数で農作業を行う仕組みを考案し、そこで採れた作物を関西で販売。また、関西のお客さんを鳥取に招待し、鳥取の魅力もPRしています。

似顔絵師の宮本栄一さん(写真左下)は、昨年9月に鳥取市に移住。サンドパル鳥取やバードスタジアムに出向いて似顔絵を制作したり、地元青谷小学校で絵を教えたりしています。宮本さんの奥さんも「子どもが外に出て、誰かが見ているから安心です」と、今の暮らしでの子育てのしやすさを実感しています。

「不安があったけど、地元の人たちが温かく迎えてくれた」とみなさん。この地に暮らす人こそが最大の魅力であると教えてくれるようでした。

とっとり市報

2012年8月号 第1024号

目次

今月の表紙・人口・主な連絡先 P2

鳥取市を語る 市政への提言
ガイナレ鳥取 岡野雅行さん P3

特集 イベント満載!! まんがの文化に親しもう! P4-5

特集 愛されるふるさと鳥取市 P6-7

列-ズ 望見 ~鳥取市を想う~ 倍賞千恵子さん P8

「職場体験」で感じたこと ※中学生による制作記事 P9

列-ズ 元気です 大村地区まちづくり協議会 P10-11

まちかどアルバム・市庁舎整備について P12-13

健康・病院 P14-15

列-ズ @じんけん P16

ピックアップインフォメーション P17-19

平成24年度職員採用試験 P17

市民政策コメントを募集します P17

8月のごみ収集(鳥取地域) P18

パレットとっとり(2F)がリニューアル P19

など

情報ひろば P20-28

福祉(高齢社会課からのお知らせ、児童扶養手当現況届など) P20-

お知らせ(鳥取城フォーラム2012、飯屋崎省吾文化講演会など) P20-

募集(ナチュラルガーデン倶楽部受講生、国際マンガサミットボランティアなど) P22-

市民伝言板 P27

など

無料相談 P29

イベント情報 P30-31

食・読者プレゼントなど P32

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.1024

鳥取市の人口

男 : 94,259人 [-38]

女 : 101,381人 [+30]

合計 : 195,640人 [-8]

世帯数 : 77,845 [+53]

平成24年7月1日現在 [] 内は前月比

※住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。

鳥取市役所

TEL 0857-22-8111(代)

FAX 0857-20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第二庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.lg.jp/>

音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/>

電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

各総合支所

国府 TEL 0857-39-0555

福部 TEL 0857-75-2811

河原 TEL 0858-76-3111

用瀬 TEL 0858-87-2111

佐治 TEL 0858-88-0211

気高 TEL 0857-82-0011

鹿野 TEL 0857-84-2011

青谷 TEL 0857-85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

TEL 0857-20-3132

発行/平成24年8月1日

印刷/株式会社鳥取平版社

ガイナレ鳥取は将来性のあるチーム！

もっとハードワークを

市長 シーズン前半は、厳しい状況が続きました。後半戦は、どんな戦いをされるのか、決意をお伺いします。

岡野 今の課題は、個と個の戦いに勝ち切れないこと。選手もスタッフも今の現状をすぐ理解していて、危機感をもって、ほかのチームより練習を厳しくやっています。でも、Jリーグは甘くないので、みんなでもっとハードワーク・運動することを心がけてます。

地域とのふれあいは大事

市長 「復活！公園遊び」などで地域の子どもたちと交流しておられます。地域でのふれあいの感想はどうでしょうか。

岡野 僕も2回参加して、1回はリーダーをしたんですが、そのときは子どもが70人近く来てくれて、すごく喜んでくれました。行ったことのない地域だったんですが、これだけガイナレのことを応援してくれているんだと、新たにわかり、地域とのふれあいは大事だなと感じましたね。公園遊びで僕らのことを知ってくれ、試合を見に来てくれる、そこで、いい試合ができれば、サッカーのおもしろさがわかってもらええると思います。

恩返しは、結果を出すこと

市長 今年度は、バードスタジアムに大

型映像装置を整えます。発展を期待していますが、将来のチームの姿などを伺います。

岡野 ガイナレは将来性のあるチーム。まず、何としてもJ2に残り続けたいといけません。その中で、選手・スタッフ・フロントが土台を作っていけば、全国の子どもたちが「ガイナレでやりたい」とめざすチームになると本心に思います。選手がいろんなイベントに顔を出し見に

来る人が増えても、やっぱり勝たないと来てくれない。プロスポーツは、強いことだめなんです。僕らはそこに責任を感じています。現役でいる間は、ガイナレ鳥取が少しでも強くなるように体を張っていききたいですね。恩返しとしては、結果を出すことしかありませんから。

市長 特にホームでの勝利を期待します。本日はありがとうございます。

※対談内容を抜粋・要約して掲載しています。

※本文中、みなさまにお届けした市報には「オーロラビジョン」と記載しているところを、「大型映像装置」と表現を修正し、掲載しています。ご了承ください。



- 対談者 ガイナレ鳥取
キャプテン おかの まさゆき 岡野 雅行 さん
- 場 所 とりぎんバードスタジアム
- 対談日 平成24年6月28日(木)